



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 本州化学工業株式会社

コード番号 4115 URL <http://www.honshuchemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 船越 良幸

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 和智 達也

TEL 03-3272-1482

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,703	5.8	969	17.3	959	3.5	596	△9.9
23年3月期第1四半期	4,446	31.9	826	—	926	—	662	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 622百万円 (85.1%) 23年3月期第1四半期 336百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	51.93	—
23年3月期第1四半期	57.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	20,999	13,006	57.2
23年3月期	19,780	12,498	58.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,006百万円 23年3月期 11,538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	10.00	16.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	6.00	—	10.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,510	16.0	1,000	12.0	1,000	△0.6	500	△9.2	43.55
通期	19,400	15.4	2,000	5.2	2,000	0.9	1,000	2.4	87.10

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3ページ「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	11,500,000 株	23年3月期	11,500,000 株
24年3月期1Q	18,493 株	23年3月期	18,493 株
24年3月期1Q	11,481,507 株	23年3月期1Q	11,483,556 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から同年6月30日まで）における経済環境は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により生産・物流機能の停滞や電力供給制限など深刻な事態が生じ厳しい状況となりましたが、当社グループにおきましては、その影響をほとんど受けることなく生産・販売活動において支障を生じることはありませんでした。しかしながら、当四半期の当社グループを取り巻く事業環境は、一部主力製品について需要の減退がみられるとともに、円高の継続や原油価格の高騰などの懸念材料があり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループは、各顧客への安定供給を図るとともに、主要製品の拡販とコスト競争力の強化等に全力を傾注してまいりました。

その結果、売上高は4,703百万円（前年同四半期比5.8%増）となり、営業利益は969百万円（同17.3%増）、経常利益は959百万円（同3.5%増）、四半期純利益は596百万円（同9.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<化学品>

・トリメチルフェノール

クレゾール誘導品の主力製品であるトリメチルフェノールは、主に家畜用飼料の添加剤に使用されるビタミンEの原料として中国および欧州向けを中心に輸出しております。

当四半期においては、中国及び欧州向けのいずれも、前年同四半期に比べ販売数量が大幅に減少したため、売上高は前年同四半期を大きく下回りましたが、これは、前年同四半期においては欧州の供給サイドのトラブル発生に伴う当社からの緊急出荷という特殊要因により販売数量が増加したことによるものであります。

・その他クレゾール誘導品

当四半期における販売数量は、前年同四半期に比べ、メタクレゾールが増加し、精製BHTがほぼ横ばいであったものの、酸化防止剤用途向けの一部製品が大幅に減少したため、その他のクレゾール誘導品全体の売上高は、前年同四半期を下回りました。

・ビフェノール

ビフェノールは、パソコン・携帯電話等のIT関連機器やデジタル家電の電子部品に用いられる耐熱性、精密成形性に優れた液晶ポリマー（LCP）の原料として使用されております。

当四半期においても、引き続きIT関連機器やデジタル家電の堅調な需要を背景に、販売数量が増大したため、売上高は前年同四半期に比べ大幅に増加しました。

・ビスフェノールF

特殊エポキシ樹脂原料であるビスフェノールFは、ノンハロゲンタイプの難燃積層板や土木・建設材料用途に使用されております。

当四半期においても、引き続き電子部品を中心とした堅調な需要を背景に販売数量が増大したため、売上高は前年同四半期に比べ大幅に増加しました。

この結果、化学品セグメントの売上高は2,228百万円（前年同四半期比0.3%増）、セグメント利益は400百万円（同30.4%減）となりました。

<機能材料>

・フォトレジスト材料

フォトレジスト材料は、半導体及び液晶ディスプレイ（LCD）の製造過程で使用されております。

これまでIT関連機器やデジタル家電の順調な需要回復を背景に好調な販売を続けておりましたフォトレジスト材料は、当四半期においては、半導体用は概ね堅調な販売となったものの、LCD用はLCDメーカーでの生産調整に伴う需要減退により販売数量が減少したため、全体の売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

・特殊ビスフェノール

特殊ビスフェノールは耐熱性、光学特性に優れており、自動車用部品や光学・電子部品用途向け特殊ポリカーボネート樹脂やエポキシ封止材・積層板用途向け特殊エポキシ樹脂の原料として使用されております。

当四半期においては、引き続き光学・電子部品用途向けを中心に需要が堅調に推移したため、売上高は前年同四半期に比べ大幅に増加しました。

この結果、機能材料セグメントの売上高は、1,260百万円（前年同四半期比0.9%減）、セグメント利益は440百万円（同2.7%増）となりました。

<工業材料>

- ・特殊ポリカーボネート樹脂

自動車用部品向けの特殊ポリカーボネート樹脂の原料に使用される特殊ビスフェノールは、海外拠点のハイビス社において主に製造販売されております。

当四半期においては、引き続き好調な需要を背景に販売数量が大幅に増えたため、売上高は前年同四半期に比べ大幅に増加しました。

- ・受託品

当四半期においては、前年同四半期に比べ、販売数量が減少したため、売上高は減少しました。

この結果、工業材料部門の売上高は、1,174百万円（前年同四半期比28.2%増）、セグメント利益は258百万円（同43.1%増）となりました。

<その他>

販売用役（スチーム）等の売上高は、38百万円（前年同四半期比12.7%増）、セグメント利益は14百万円（同14.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,219百万円増加し、20,999百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加（574百万円）、売掛金の増加（480百万円）商品及び製品の増加（700百万円）等により、前連結会計年度末に比べて1,638百万円増加し、12,982百万円となりました。

固定資産は、機械装置及び運搬具の減少（△362百万円）等により、前連結会計年度末に比べて419百万円減少し、8,016百万円となりました。

負債合計は、買掛金の増加（1,067百万円）、未払法人税等の減少（△296百万円）等により、前連結会計年度末と比べて710百万円増加し、7,992百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加（481百万円）、少数株主持分の増加（39百万円）等により、前連結会計年度末に比べ508百万円増加し、13,006百万円となりました。

この結果、自己資本比率は57.2%となり、前連結会計年度末に比べて1.1ポイント低下しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表しました業績見通しの数字については、現時点では変更ありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,570	4,145
売掛金	3,981	4,461
商品及び製品	2,548	3,249
仕掛品	355	391
原材料及び貯蔵品	634	543
その他	253	189
流動資産合計	11,344	12,982
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	5,236	4,873
その他（純額）	2,239	2,214
有形固定資産合計	7,476	7,088
無形固定資産		
投資その他の資産	113	97
その他	850	835
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	846	831
固定資産合計	8,436	8,016
資産合計	19,780	20,999
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,807	2,874
短期借入金	1,000	1,100
未払法人税等	646	350
役員賞与引当金	25	6
その他	999	1,018
流動負債合計	4,479	5,350
固定負債		
長期借入金	1,400	1,300
退職給付引当金	1,240	1,231
役員退職慰労引当金	94	35
その他	67	75
固定負債合計	2,802	2,642
負債合計	7,281	7,992

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500	1,500
資本剰余金	1,013	1,013
利益剰余金	9,123	9,604
自己株式	△11	△11
株主資本合計	11,625	12,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	△0
為替換算調整勘定	△92	△100
その他の包括利益累計額合計	△87	△100
少数株主持分	960	1,000
純資産合計	12,498	13,006
負債純資産合計	19,780	20,999

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	4,446	4,703
売上原価	3,231	3,317
売上総利益	1,214	1,385
販売費及び一般管理費	387	416
営業利益	826	969
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	22	2
スクラップ売却益	0	1
その他	132	1
営業外収益合計	155	4
営業外費用		
支払利息	15	7
撤去費用	2	6
その他	37	0
営業外費用合計	54	14
経常利益	926	959
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16	—
特別損失合計	16	—
税金等調整前四半期純利益	910	959
法人税等	208	317
少数株主損益調整前四半期純利益	702	642
少数株主利益	40	45
四半期純利益	662	596

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	702	642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△5
為替換算調整勘定	△361	△13
その他の包括利益合計	△366	△19
四半期包括利益	336	622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	458	583
少数株主に係る四半期包括利益	△122	39

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化学品	機能材料	工業材料	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,222	1,272	916	4,411	34	4,446	—	4,446
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	11	11	—	11	△11	—
計	2,222	1,272	927	4,422	34	4,457	△11	4,446
セグメント利益	574	429	180	1,184	12	1,197	△370	826

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、販売用役等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△370百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△370百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化学品	機能材料	工業材料	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,228	1,260	1,174	4,664	38	4,703	—	4,703
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,228	1,260	1,174	4,664	38	4,703	—	4,703
セグメント利益	400	440	258	1,099	14	1,114	△144	969

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、販売用役等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△144百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△144百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。